

(様式3)

事業所名 グループホーム田園

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 1月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	地域の方達に、認知症高齢者、認知症介護の理解を図っていく。	地域の方達と交流する機会を今まで以上に持つ事で認知症高齢者、認知症介護の理解を図っていく。	5月、11月に地域の方達と交流会を開催する。運営推進会議を通し、交流会を企画する。	12ヶ月
2	33(12)	看取り介護について職場全体で意志確認、役割をより明確化する。	どのような看取りが出来るか、していきたいかを確認する事で利用者、家族、職員が安心して最後を看取れるように理解を深めていく。	介護士、看護師を含め看取りについての意志確認と役割を振り返る。重度化した時の指針、看取りの指針を読み合わせ確認する。追記事項を検討していく。	6ヶ月
3	13	他のグループホームを見学する。一步進んだ認知症介護をする。	一步進んだ認知症介護をする。グループホーム田園の介護を振り返りながら意識改革する。	グループホーム連絡協議会を通じ、職員の職場外研修として他のグループホームの見学をし、職員の意識改革を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。